第4章

施策の展開

基本目標1 こども・若者の将来を支える環境の整備

施策（1） こどもまんなか社会実現に向けた環境整備

01 こども基本法等やこどもの権利に関する社会気運の醸成

こども基本法やこども・若者施策に関する情報を得ることができるよう、本計画や国のリーフレット等を用いて周知を行います。上市町こどもの権利条例の制定を通じ、すべてのこどもの権利が保障される「こどもまんなか社会」の実現を図るための周知啓発を行い、社会気運の醸成に努めます。こども・若者にかかわるすべての人を対象に、人権に対する理解を深め、人権尊重の意識を高める人権活動を推進します。

具体的事業	担当課
◆ こども基本法やこども・若者施策に関する周知	福祉課児童班
◆ 上市町こどもの権利条例を通じた啓発	福祉課児童班
◆ 人権・行政相談の実施	町民課生活環境班

02 こども・若者の意見を聴く機会の確保と町政への反映

こども・若者の意見聴取の機会を確保し、こども・若者に関する施策など町政への反映に努めます。

具体的事業	担当課
◆ こども・若者への意見聴取	福祉課児童班

施策（2） こどもの生きる力を育む学校教育の充実

03 地域の特徴を生かした学校教育の充実

こどもを地域全体で育み、学校を核とした地域づくりを推進します。こどもの生きる力を育むとともにふるさと意識の醸成に向け、地域の特徴を生かした学習を推進します。また、職業体験を通じ、社会性を高め、将来の自身の生き方を考える力を養います。

具体的事業	担当課
◆ 地域と共に取り組む学校づくり	教育委員会学校教育班
◆ ふるさと学習	教育委員会学校教育班
◆ 14歳の挑戦	教育委員会学校教育班

04 学校給食費助成の推進

小中学校における学校給食費の助成に努め、こどもの健やかな成長を促進し、子育て世帯を支援します。

具体的事業	担当課
◆ 学校給食費助成の推進	教育委員会学校教育班

05 こどもの読書活動の充実

こどもの豊かな学びのために、学校図書館司書と連携し、小中学校図書館の図書の実充に努め、児童生徒の読書活動の推進を図ります。また、町立図書館や絵本室において、絵本の読み聞かせ事業を実施するなど、幼い頃から本に親しむ機会の充実を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 読書活動の推進	教育委員会学校教育班
◆ 上市図書館、えほんしつ「ゆめぼつけ」事業の充実	教育委員会生涯学習班

06 学校や地域におけるこどもの体力向上のための取組の推進

学校や地域におけるこどもの体力向上のため、地域と連携したスポーツ活動やこどもの体力向上のための多様なプログラムを提供するとともに、スポーツに取り組みやすい環境を整備します。

具体的事業	担当課
◆ こどもの体力向上プログラム	教育委員会生涯スポーツ班
◆ スポーツ活動の推進	教育委員会生涯スポーツ班
◆ 部活動の地域移行（上市モデルの推進）	教育委員会生涯スポーツ班
◆ 地域のスポーツ環境の整備	教育委員会生涯スポーツ班

07 外国語教育の充実と多文化共生の推進

児童生徒の外国語スキルの習得、他言語や文化に対する関心や意欲を高めるために、小中学校の授業においてALT（外国人指導助手）を設置するとともに、すべての小学校に外国語指導助手を配置し、外国語授業の充実と国際感覚の醸成を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 国際教育の推進	教育委員会学校教育班

08 思春期の保健教育の推進と多様性への理解

学校等での性教育の指導や思春期の保健教育の向上に努め、性被害や性感染症等予防の正しい理解を促進します。また、性的指向及びジェンダーアイデンティティ*（性自認）の多様性に関する理解を深めるために、各学校において発育・発達段階等を踏まえた指導を推進するとともに、「保健だより」の発行や保護者への思春期の成長・発達に関する情報の提供等の充実を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 学校等における思春期の保健教育	教育委員会学校教育班
◆ ころと体の発育・発達段階に応じた指導	教育委員会学校教育班
◆ 保護者への情報提供	教育委員会学校教育班 福祉課保健班

09 ICT*教育の推進とSNSトラブル防止に向けた対策

AI*（エーアイ）等のデジタル技術が急速に進展する中、こどもが情報活用能力を身に付け、情報を適切に取捨選択できるよう、「GIGAスクール構想」に基づくICT*教育や情報モラル教育を推進します。また、SNSやインターネット環境におけるこどものネットトラブル等を防ぐため、保護者に対し安全なネット環境の整備や、トラブル等への対処方法等についての啓発を推進します。

具体的事業	担当課
◆ ICT*教育の推進	教育委員会学校教育班
◆ 情報モラル教育の推進	教育委員会学校教育班
◆ 保護者への啓発	教育委員会学校教育班

10 不登校のこどもへの対応と支援の充実

不登校の児童生徒が増える中、こども・保護者からの相談対応に努め、多様な学びの場や居場所づくりを推進します。

具体的事業	担当課
◆ スクールカウンセラー*、スクールソーシャルワーカー*の配置	教育委員会学校教育班
◆ 上市町教育支援センター「虹」による支援の充実	教育委員会学校教育班
◆ 悩みごと相談窓口等の設置	教育委員会学校教育班 福祉課児童班

11 いじめ対策の強化と思いやりのこころを育てる教育の推進

いじめや偏見・差別をなくし、互いを尊重する人権教育と思いやりのこころを育てる道徳教育を推進します。また、被害を受けたこどもについて、各学校のスクールカウンセラー*やスクールソーシャルワーカー*等と連携し、関係機関が一体となった支援を行います。

具体的事業	担当課
◆ スクールカウンセラー*、スクールソーシャルワーカー*の配置	教育委員会学校教育班
◆ 上市町教育支援センター「虹」による支援の充実	教育委員会学校教育班
◆ 悩みごと相談窓口等の設置	教育委員会学校教育班 福祉課児童班

12 外国にルーツを持つ児童生徒への支援

外国にルーツを持つ児童生徒に対し、必要に応じて学習支援や生活の援助を行う外国人相談員を配置します。

具体的事業	担当課
◆ 外国人相談員による学習支援	教育委員会学校教育班

13 教育環境の充実と教員等の資質の向上

各学校にヒアリングを行い、校舎施設等の修繕等に努めるとともに、学校の統廃合や義務教育学校建設について、町民等に意見聴取を行いながら進めます。また、教員等に対し多様な状況や発達段階の児童生徒への教師力向上や授業力向上に向けた研修への参加を促進します。

具体的事業	担当課
◆ 学校環境の整備と統廃合に向けた取組	教育委員会学校教育班
◆ 教員等の研修等への参加促進	教育委員会学校教育班

14 学校における働き方改革への取組について

教員が本来求められる役割に対してその力を存分に発揮できるよう、部活動の地域移行や教員支援員の派遣、出勤時間の適正化等により、教員の負担軽減を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 教員の働き方改革への取組	教育委員会学校教育班
◆ 小中学校教員支援員派遣事業	教育委員会学校教育班
◆ 部活動の地域移行（上市モデルの推進）	教育委員会生涯スポーツ班

施策（3） こどもの居場所づくりの充実

15 放課後児童クラブの充実やこどもの遊び場・交流機会の創出

小学校の余裕教室や児童館等を利用し、放課後のこどもの居場所として放課後児童クラブ事業を実施します。多様な活動や体験交流等の充実を図るため、施設の環境整備、支援員の確保や育成に努めるとともに、放課後子ども教室との更なる連携を進めます。

こどもの城等の地域の子育て支援施設や児童福祉施設等における多彩な遊びや学びの活動を通し、こどもの健全育成を促進するとともに、老朽化対策など必要に応じた改修、整備を計画的に行います。

公園や屋内型遊戯施設等においては、こどもが安心して遊べるよう環境保全に努めるとともに遊具の管理点検を行い必要に応じ補修や取替等を行います。既存の公共施設においてもこどもや親子連れでも利用しやすい環境整備を進めます。また、こども・若者の意見を反映した、地域の居場所の整備に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 放課後児童クラブの実施・維持・充実	福祉課児童班
◆ 地域の子育て支援施設、児童福祉施設等の維持・管理・充実	福祉課児童班 教育委員会生涯学習班 産業課商工観光班
◆ こどもが安心して遊べる公園や屋内型遊戯施設等の維持・管理 遊具の安全確保・充実	産業課商工観光班 産業課農林整備班 建設課建設班
◆ 既存公共施設におけるこどもと親子利用に向けた環境整備・充実	各施設所管課
◆ こども・若者の意見を反映した地域の居場所づくり	福祉課児童班

16 放課後のこどもの居場所づくり・学習支援

放課後や休日、長期休業中に、こどもが安全・安心に過ごせる居場所づくりを、地区公民館を中心に進めるとともに、学習機会を確保し、家庭学習の充実につなげるため、放課後学習室を開設します。また、放課後児童クラブとの更なる連携に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 放課後子ども教室の実施	教育委員会生涯学習班
◆ 放課後学習室の開設	教育委員会生涯学習班

施策（４） 将来を支える若い世代への支援

17 将来のためのプレコンセプションケア*の推進

若い頃から将来のライフプランを考えて日々の生活や健康と向き合う、プレコンセプションケア*に関する周知啓発を推進します。

※プレコンセプションケアとは、性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を行うよう促すことです。

具体的事業	担当課
◆ プレコンセプションケア*の周知啓発	福祉課保健班

18 保育士や保健師、看護師をめざす実習学生の受入支援

保育士や保健師、看護師をめざす実習学生を受け入れ、乳幼児健診等の実務を通じ、スキルの習得や現場での対応力の向上をバックアップします。

具体的事業	担当課
◆ 保育士や保健師、看護師をめざす実習学生の受入支援	福祉課保健班 福祉課児童班 かみいち総合病院

19 キャリア教育*に向けた地域連携と就労支援の充実

地域の協力のもと、職業体験やキャリア教育*等の実践活動を通じ、こども・若者が自身の将来の就業について考える機会の創出を図ります。若者の地元就職の促進を図るための支援を行うとともに、専門家や関係機関と連携した創業支援を行い、将来の本町における雇用の維持・拡大を図ります。また、就労や自立に関する悩み・相談については、関係支援機関と連携し、それぞれの分野に応じて対応します。

具体的事業	担当課
◆ 上市中学生・上市高校生のキャリア教育*への連携・協力	教育委員会学校教育班 産業課商工観光班 福祉課児童班
◆ 奨学金返済支援事業	企画課企画班
◆ 地方就職学生支援金の支給	企画課企画班
◆ 町内で創業・出店される方への支援事業	産業課商工観光班
◆ 就労自立相談支援事業	福祉課社会福祉班

20 結婚に伴う新生活のスタートアップへの支援

結婚相談事業において、結婚を希望する若者や親世代の相談に広く対応するとともに、県と連携した婚活支援や、イベントの開催を行います。また、結婚に伴う住宅取得・リフォームや賃借、引越しに係る費用を助成します。

具体的事業	担当課
◆ 婚活支援事業	福祉課社会福祉班
◆ 結婚新生活支援補助金	福祉課社会福祉班

施策（5） 安全・安心な教育環境の確保

21 青少年の健全な育成への取組と普及啓発

青少年の健全な育成に資するため、会議の開催や街頭での普及啓発活動を実施し非行や不良行為等の防止に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 青少年育成上市町民会議の開催と啓発活動	教育委員会生涯学習班

22 防犯・交通安全対策と有害環境対策の推進

子どもが安全に、安心して通学ができるよう、地域と連携して通学路等の点検を行います。また、地域の交通指導員等の協力を得て、登下校時のこどもの見守り活動を推進します。

有害な情報や環境（性的刺激性の高いもの、粗暴性、残虐性を助長させ非行や犯罪等の問題行動を誘引するおそれのあるもの）から子どもを守る活動を継続するとともに、特殊詐欺や消費者被害の対策等についての啓発を促進します。

具体的事業	担当課
◆ 通学路等の点検・管理	教育委員会学校教育班 建設課建設班 町民課生活環境班
◆ 防犯灯の設置補助の実施	町民課生活環境班
◆ 有害環境浄化活動	教育委員会生涯学習班
◆ 消費生活相談・啓発等の実施	町民課生活環境班

■ 基本目標1の数値目標

指標	実績 (R6)	目標 (R11)
「ふるさと学習」や「14歳の挑戦」の実施	各小学校で実施 中学2年生で実施	継続
図書購入冊数	1,000冊	継続
A L T (外国人指導助手) 設置人数	1人	1人
教職員を対象とした各種研修の参加延べ人数	1,002人(R5)	継続
総合型地域スポーツクラブ(さんさん)登録者数(中学生未満)	251人	300人
子ども向けプログラム教室数	12教室	12教室
運動能力向上支援事業年間実施回数	135回	135回
スタディメイト登録者数	18人	20人
スクールソーシャルワーカー*の配置人数	3人	3人
放課後児童クラブ設置数	6か所	6か所
放課後児童クラブ登録者数	200人	163人
放課後子ども教室設置数	16か所	16か所
放課後子ども教室利用者延べ人数	11,575人(R5)	12,000人
結婚相談実施回数	24回(R5)	24回
結婚相談者成婚数	7組(R5)	8組
婚活イベント実施回数	1回(R5)	1回

基本目標2 母子からこども・若者までの健康を守る切れ目ない支援の充実

施策（1） 切れ目のない妊婦・乳幼児への保健・医療対策

23 産前産後の支援の充実と体制強化

産前産後の母子の健康及びこどもの健康と健全な発育を守るため、母子健康手帳交付から切れ目のない支援を行います。

具体的事業	担当課
◆ 母子健康手帳の交付	福祉課保健班
◆ 産前産後ヘルパー派遣事業	福祉課保健班
◆ パパママ教室、はぐはぐ面談	福祉課保健班
◆ 新生児、未熟児訪問事業	福祉課保健班
◆ 産後ケア事業	福祉課保健班
◆ 乳児家庭全戸訪問事業（2か月児訪問）	福祉課保健班
◆ ママ&ベビーサポート教室、パパ&ベビーサポート教室	福祉課保健班

24 妊産婦の健診事業等の推進

各種健診により、妊産婦の健康管理を行うとともに、妊娠期の異常、出産へのリスクの早期発見ができるよう、健康診査費用の助成を行います。また、健やかな出産を迎えられるよう医療機関と連携を強化します。

具体的事業	担当課
◆ 妊婦健康診査事業	福祉課保健班
◆ 妊婦歯科検診診査事業	福祉課保健班
◆ 産婦健康診査事業	福祉課保健班
◆ 妊産婦医療費助成事業	福祉課児童班

25 乳幼児の健診事業等の推進

健診等を通じて、乳幼児の成長発達の確認、障害の早期発見、予防接種状況を含めた保健指導に努めます。また、悩みを抱える保護者等を早期に発見し、相談支援につなげます。

具体的事業	担当課
◆ 乳幼児健康診査の実施	福祉課保健班
◆ 新生児聴覚検査費助成の実施	福祉課保健班
◆ 各種予防接種の実施	福祉課保健班
◆ フッ化物塗布の実施	福祉課保健班
◆ 離乳食・すくすく教室の実施	福祉課保健班

26 母子保健やこどもの健診等の情報デジタル化

サイトやアプリを通じて、健診や子育て支援教室のお知らせや子育て支援サービス等を配信し、利便性の向上を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 子育て支援サイト「きらきらかみっ子」による情報発信	福祉課保健班 福祉課児童班
◆ 母子手帳アプリの活用	福祉課保健班

27 食育の推進

保護者や身近な養育者が、食に関する正しい知識を持てるよう家庭における栄養バランスの整った食事や健康確保のための生活習慣に関する普及啓発等を行います。

具体的事業	担当課
◆ 食育の推進	福祉課保健班 福祉課児童班 教育委員会学校教育班 産業課農政班

28 不妊等の悩みを抱える方への相談支援

不妊治療等についてプライバシーに配慮した相談や治療費助成を行います。また、予期せぬ妊娠や基礎疾患等リスクを抱える方の妊娠、性感染症等の相談に応じ、適切な専門機関につなぐなどの支援に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 不妊治療・不育症治療等に対する相談支援と助成	福祉課保健班
◆ 特定妊婦*等への支援	福祉課保健班

施策（２） 学童期・思春期から成人期に向けた保健・医療対策

29 疾病の予防と子ども医療費の助成

対象年（月）齢に応じた予防接種の勧奨を実施します。各学校における、内科や歯科健診等により疾病の早期発見・治療につなげ、若い頃からの健康づくりに向けた意識の醸成を促進します。また、子ども医療費助成事業により高校生年代までの窓口負担の無償化を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 予防接種事業の推進	福祉課保健班
◆ 学校健診等の推進	教育委員会学校教育班
◆ 子ども医療費助成事業	福祉課児童班

施策（３） こども・若者のこころの健康づくり

30 悩みや不安を抱える若者等への支援やこころの健康づくり

思春期の体やこころの悩みや不安を抱えるこども・若者の相談に応じ、専門機関につなぐなど、適切な支援に努めます。

具体的事業	担当課
◆ こころの健康づくりに関する啓発	福祉課保健班
◆ 精神保健福祉サービスや医療に関する相談	福祉課社会福祉班

31 ひきこもり*支援に向けた体制づくり

相談体制の充実を図り、複合的な課題に対応するとともに、県ひきこもり地域支援センター等の支援機関や地域等と連携を図りながら、伴走的な支援に努めます。

具体的事業	担当課
◆ ひきこもり*等の総合的な課題を抱えた家庭への支援	福祉課社会福祉班 福祉課児童班 福祉課保健班 福祉課地域包括支援センター

32 自殺対策大綱に基づく総合的取組

こども・若者の悩み相談にあたる人材育成事業として、相談従事者の資質向上とゲートキーパーの養成を行うとともに、自殺防止の普及啓発事業として自殺予防に関する正しい知識の普及啓発を実施します。

具体的事業	担当課
◆ 自殺対策強化事業	福祉課保健班

■ 基本目標2の数値目標

指標	実績 (R6)	目標 (R11)
母子健康手帳の交付数	65 件	継続
妊婦歯科健康診査の受診延べ人数	29 人(R5)	継続
乳児家庭全戸訪問実施人数	61 人	66 人
4 か月児健康受診者数	63 人(R5)	継続
1 歳6 か月児健診受診者数	74 人(R5)	継続
3 歳児健診受診者数	79 人(R5)	継続
5 歳児健診受診者数	15 人	継続
すくすく教室延べ参加者数	71 人(R5)	70 人
ママ&ベビーサポート教室延べ参加者数	101 人(R5)	100 人
パパママ教室参加組数	13 組(R5)	16 組
フッ化物塗布受診者数	59 人(R5)	継続

基本目標3 こども・若者の個々の状況にあった連携体制の強化

施策（1） 児童虐待等防止対策の充実

33 こども家庭センター*の機能強化

こども家庭センター*は、母子保健と児童福祉の両機能を一体的に備え、妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を行う機関です。本町では保健福祉総合センター2階に設置し、職員の専門性を活かし、個々の状況にあった支援の実施に努めます。

具体的事業	担当課
◆ こども家庭センター*による相談支援	福祉課保健班 福祉課児童班

34 子育てに困難を抱える世帯に対する包括的な支援体制の強化

子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、さまざまな要因で養育支援が必要となっている家庭に対して、こども家庭センター*職員による面談や訪問等により、助言や情報提供を実施し、個々の家庭の抱える養育上の問題の解決や軽減を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 養育支援訪問事業	福祉課保健班 福祉課児童班
◆ 養育支援職員の確保・育成	福祉課保健班 福祉課児童班

35 連携による虐待予防や早期発見

各関係機関との連携を図り、虐待の早期発見・早期対応に努めます。また、子育て支援ネットワーク（要保護児童対策協議会）管理者会議や定例会議等において、各関係機関と情報を共有し、スムーズに対応できるよう連携強化に努めます。また、各種研修の受講を促し、職員の資質の向上に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 児童虐待の早期発見・早期対応	福祉課児童班
◆ こどもを守るネットワーク機能強化事業	福祉課児童班
◆ 被害を受けたこどもに対する支援	福祉課児童班
◆ 職員の資質向上	福祉課児童班

施策（２） ヤングケアラー*への支援の充実

36 連携による早期把握と周知啓発

相談窓口において、相談しやすい雰囲気づくりに努めるほか、保育施設や学校等においてヤングケアラー*と思われるこどもに気づいた場合の対応や情報共有等を行い、連携強化に努めます。また、ヤングケアラー*についての調査や周知啓発に努め、支援を必要とするこどもが声を上げやすい環境の整備を図ります。

具体的事業	担当課
◆ ヤングケアラー*の把握と支援	福祉課児童班 教育委員会学校教育班
◆ ヤングケアラー*についての周知啓発	福祉課児童班

37 家庭への適切なアセスメントによる世帯全体への支援

ヤングケアラー*が存在する家庭へのヘルパー派遣により、家事支援等のケアの負担軽減を図ります。

具体的事業	担当課
◆ ヤングケアラー支援ヘルパー派遣事業	福祉課児童班

施策（３） 障害児施策の充実

38 地域における障害児等の支援体制の強化

乳幼児健診等により身体疾患や発達障害、その疑い等の早期発見に努め、発達相談会や保育所訪問等において経過観察及び早期療育につなぎます。また、学童期以降も、発達・成長過程や環境に応じた適切な支援に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 障害の早期発見・早期対応	福祉課保健班 福祉課児童班 福祉課社会福祉班
◆ 発達支援アドバイザーの配置	教育委員会学校教育班
◆ 特別支援教育就学奨励金	教育委員会学校教育班

39 学校・保育所等におけるインクルージョン（参加・包容）の推進

障害の有無にかかわらず、安心してともに暮らすことができる地域づくりを進めるため、保育所・認定こども園*への受入体制の確保に努めます。また、学校でのインクルーシブ教育*を推進するため、障害の状態や特性に応じ、特別支援学級等における教育の充実に取り組むとともに必要な情報提供に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 障害児保育事業	福祉課児童班
◆ 保育所等訪問支援事業	福祉課社会福祉班
◆ 保育士の資質向上	福祉課児童班
◆ インクルーシブ教育*の推進	教育委員会学校教育班
◆ 合理的配慮の推進	教育委員会学校教育班
◆ 特別支援教育奨学奨励金	教育委員会学校教育班

40 医療的ケア児*等への支援対策の強化

専門的な支援を必要とするこども・若者とその家族への支援を行います。

具体的事業	担当課
◆ 医療的ケア児*等支援事業	福祉課保健班 福祉課児童班 福祉課社会福祉班

41 相談支援の充実

こどもの発達や生活・行動・学習・進路等に関する専門的な相談支援を推進します。

具体的事業	担当課
◆ 発達相談会の実施	福祉課保健班 福祉課児童班
◆ 発達支援相談会（にこにこ相談会）の実施	教育委員会学校教育班 福祉課保健班 福祉課児童班

施策（４） ひとり親家庭への支援の充実

42 ひとり親家庭等への経済的支援の実施

ひとり親家庭が抱えるさまざまな課題や個別ニーズに対応するため、経済的支援の充実を図ります。

具体的事業	担当課
◆ ひとり親家庭に対する医療費助成	福祉課児童班
◆ 児童扶養手当の支給	福祉課児童班
◆ 各種経済的支援制度の周知	福祉課児童班

43 必要な支援につなげる相談支援体制の推進

DV*や離婚、生活困窮等の複合的な課題を抱える家庭に対し、必要な支援につなぐ等の相談支援体制の強化を図ります。中部厚生センターや社会福祉協議会等の相談員と連携し、貸付事業や物資支援等それぞれの分野に応じた対応を行います。

具体的事業	担当課
◆ 母子・父子自立支援員との連携支援	福祉課児童班
◆ 社会福祉協議会との連携支援	福祉課児童班

施策（５） こどもの貧困対策の充実

44 連携による教育・保育負担軽減の推進

保護者の所得や家庭の状況がこどもの学力や体験の機会に影響を与えないよう、保育所・認定こども園*、学校、地域と連携した教育・保育支援を行います。意欲と能力のあるこどもが経済的理由により進路が狭まったりすることがないように、就学援助費や奨学金の支給を行います。また、県が行う奨学資金制度等の情報提供を行います。

具体的事業	担当課
◆ 保育所・認定こども園*の利用者負担額の軽減	福祉課児童班
◆ こども食堂の活動の推進	福祉課児童班
◆ 就学援助費の支給	教育委員会学校教育班
◆ 上市町奨学金の支給	教育委員会学校教育班
◆ 高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）制度等の周知	教育委員会学校教育班

45 保護者の就労や経済的支援の推進

複合的な課題を抱える生活困窮者に対し、生活支援や就業支援を組み合わせた支援メニューを提供できるよう、ハローワークや厚生センターの母子・父子自立支援員、東部生活自立支援センター、社会福祉協議会等と連携し、必要な情報提供等を行うなど、子育てをしながら生活することができる環境整備を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 連携による相談体制の強化	福祉課児童班
◆ 就労自立相談支援事業	福祉課社会福祉班
◆ 児童手当、児童扶養手当の支給	福祉課児童班

46 こどもの貧困等に対する調査・研究・周知

困難を抱える子育て家庭やヤングケアラー*等に関して生活実態を把握し、今後の取り組み方法等を検討します。

具体的事業	担当課
◆ こどもの貧困対策やヤングケアラー*等に関する調査・研究・周知	福祉課児童班

■ 基本目標3の数値目標

指標	実績 (R6)	目標 (R11)
ひとり親等就労支援相談会実施回数	1回	1回
児童福祉司任用資格保有者	13人	15人
障害児受入実施保育施設数	4か所	7か所
障害児受入保育施設での受入障害児数	14人	14人
発達支援相談会（にこにこ相談会）相談件数	18件(R5)	20件
発達相談会の開催回数	12回	12回
保育所への訪問回数	29回	26回

基本目標4 子育て世帯を支える体制の整備

施策（1） 教育・保育サービスの充実

47 教育・保育サービスの充実

多様化する幼児期の教育・保育ニーズに対応するため、公立保育所における適切な保育環境の充実を図るとともに、民間保育所等の運営支援等に取り組みます。施設の老朽化対策として、建物の改修、照明や空調設備等の修繕・改修等について必要に応じた整備を計画的に行います。

具体的事業	担当課
◆ 幼児教育・保育の実施	福祉課児童班
◆ 延長保育事業	福祉課児童班
◆ 病児保育事業	福祉課児童班
◆ 障害児保育事業	福祉課児童班
◆ 休日保育事業	福祉課児童班
◆ 公立保育所の施設整備及び管理、民間保育所等への運営及び施設整備支援	福祉課児童班

48 幼児教育・保育と小学校教育の円滑な接続

質の高い学びへ円滑な接続ができるよう、学びの連続性を踏まえ、幼保及び小学校の関係者が連携し、合同行事、交流活動の実施やアドバイザーによる研修を行うなど、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

具体的事業	担当課
◆ 幼保・小の連携	福祉課児童班 教育委員会学校教育班

49 保育士・保育教諭の人材育成・確保・処遇改善や現場の負担感軽減

保育所等の人員の適正配置や人材育成を推進するとともに、キャリアアップ研修等への参加費助成を行うなど、職員の資質向上及び処遇改善を図ります。

具体的事業	担当課
◆ キャリアアップ研修の参加費助成	福祉課児童班
◆ 保育所・認定こども園*の運営に係る評価・改善	福祉課児童班

施策（２） 地域子ども・子育て支援事業の充実

50 多様な子育てニーズ等に関する取組の推進

こどもの一時預かりや親同士の交流機会・情報交換の場の提供等、多様な子育てニーズに対応できるよう事業の拡充に努めます。また、外国籍や日本語が得意でない保護者に対し、富山県外国人ワンストップ相談センターの周知を図るとともに、役場の相談窓口では翻訳アプリ等を活用し円滑な相談支援を行います。

具体的事業	担当課
◆ 一時預かり事業	福祉課児童班
◆ ショートステイ・トワイライトステイ事業	福祉課児童班
◆ ベビーシッター助成事業	福祉課児童班
◆ 地域子育て支援拠点事業	福祉課児童班
◆ こども家庭センター*による支援	福祉課児童班
◆ 外国にルーツのある子育て家庭への相談支援	福祉課児童班 町民課住基戸籍班

施策（３） 情報提供・相談体制の強化

51 オンラインを活用した相談やプッシュ型の情報提供

保護者の気持ちに寄り添いながら電話、オンラインを活用した相談やプッシュ型の情報提供を行います。

具体的事業	担当課
◆ 電話相談支援	福祉課児童班 福祉課保健班
◆ 育児支援サイト「きらきらかみっ子」による情報発信	福祉課児童班 福祉課保健班
◆ 母子手帳アプリの活用	福祉課児童班
◆ 上市町公式LINE（スマホ役場）での情報提供	福祉課児童班 福祉課保健班

施策（４） 家庭や地域における子育て環境の充実

52 保護者に寄り添う家庭教育支援の推進

家庭でのこどもの学びの機会の充実と、保護者がこどもの基本的な生活習慣や自立心等を育む方法を学ぶため、学校やPTA等と連携し、親学び講座等の開催を推進します。

具体的事業	担当課
◆ 親学び講座の実施	教育委員会生涯学習班
◆ 放課後子ども教室の実施	教育委員会生涯学習班
◆ 放課後学習室の開設	教育委員会生涯学習班

53 遊休施設等の活用に向けた取組

子育て支援に資するため、遊休施設等の利活用に向けて検討を進めます。

具体的事業	担当課
◆ 遊休施設等の利活用	福祉課児童班

54 子育て世帯に向けた住まい等の拡充

若年世帯や子育て世帯等に向けた住宅新築や増改築等の費用に係る補助事業の拡充や、移住、結婚、三世帯同居等への支援を行うとともに、町営住宅や定住促進住宅等の低廉な家賃での提供や住空間や施設環境の整備・管理に努めます。

具体的事業	担当課
◆ 結婚新生活支援補助金	福祉課社会福祉班
◆ 移住世帯や三世帯同居子育て世帯への支援	企画課企画班
◆ 若年・子育て世帯に向けた定住促進事業	建設課管理建築班
◆ 0円空家バンク事業の推進	建設課管理建築班
◆ 町営住宅等の管理	建設課管理建築班
◆ 民間住宅団地造成事業	建設課管理建築班

施策（5） 仕事と子育ての両立支援

55 共働き・共育での推進

夫婦が仕事と子育てを両立できるよう、夫婦で参加できる教室や、父親に向けた育児教室等を開催するなど、育児への共同参加の推進を図ります。

具体的事業	担当課
◆ パパママ教室	福祉課保健班
◆ パパ&ベビーサポート教室	福祉課保健班

56 男女ともに働きやすい環境の整備

性別を問わずあらゆる分野で活躍するためには、生活と仕事の調和（ライフ・ワーク・バランス）が不可欠です。育児休業の取得の促進や子どもをもつ親が働きやすい就労形態の導入などの職場環境づくりに向けた啓発を推進します。

具体的事業	担当課
◆ 上市町男女共同参画プランの策定・推進	教育委員会生涯学習班

■ 基本目標4の数値目標

指標	実績（R6）	目標（R11）
保育所・認定こども園*の設置数	9か所	継続
延長保育の実施施設数	7か所	継続
一時預かり事業実施施設数	4か所	継続
病児・体調不良時保育実施施設数	2か所	継続
休日保育の実施施設数	2か所	継続
キャリアアップ研修（資質向上研修）受講者数	32人	30人
第三者委員設置施設（第三者評価制度実施施設数）	9か所	継続
苦情受付窓口設置施設数（苦情解決窓口設置施設数）	9か所	継続
地域子育て支援拠点事業実施施設数	3か所	継続
親学び講座の実施回数	5回(R5)	5回
パパママ教室参加組数	13組(R5)	16組
若者・子育て世帯定住促進事業補助金申請者数	28人(R5)	30人